

「南越前町まちづくり懇話会」の結果を公開します！

町では、南越前町総合計画の基本施策である「住民と行政の協働によるまちづくり」の実現を目指して、7月上旬から8月上旬にかけて町内8つの会場で「南越前町まちづくり懇話会」を開催しました。

懇話会には、集落の代表者や一般の参加者149名の参加をいただき、町民の皆様と行政が膝を交え話し合いを行った結果、町政に対するご提案や各地区が抱えている課題などについて、135項目の貴重なご意見をいただくことができました。

提案事項では「町や地域の特色を活かしたまちづくり」の項目が29件と一番多く、地域の歴史文化や自然、既存の観光施設や北陸新幹線を活かしたまちづくりについて、活発なご意見をいただきました。

要望事項では「農林水産業の活性化」の項目が29件と一番多く、農地の管理や有害鳥獣による被害への対策について、切実なご意見をいただきました。

皆様からいただいたご意見については、今後の町政運営や新たな施策の企画立案の参考とさせていただきます。懇話会で出されたご意見は、町のホームページで公開しますので、是非ご覧ください。

(<http://www.town.minamiechizen.lg.jp/>)

ご参加いただきました町民の皆様、誠にありがとうございました。

項目	提案事項	要望事項	意見総数	割合 (%)
町や地域の特色を活かしたまちづくり	29	10	39	28.9
子育て支援および高齢者施策の推進	9	11	20	14.8
移住定住の促進	14	7	21	15.6
農林水産業の活性化	9	29	38	28.1
その他	4	13	17	12.6
合計	65	70	135	100.0

■ 問合せ 総務課 ☎ 47-8000

「おいしいふくい食べきり運動」に参加しましょう

●「おいしいふくい食べきり運動」とは？

家庭やホテル・レストランなどで

- STEP1** おいしい福井の食材を使っておいしい料理を作り、
STEP2 作られた料理をおいしく食べきって、
STEP3 残ってしまった料理は、家庭では新たな食材としてアレンジ料理に活用し、
 外食時には持ち帰って家庭で食べきろう！

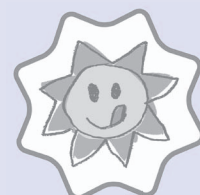
という運動です。

【家庭での取組み】

- 買い物に出かける前に、冷蔵庫を確認しましょう。
- ばら売り、量り売りを利用して必要な分だけ購入しましょう。
- 食べきり家庭応援店などの食料販売店に掲示してある「生鮮食品の食べ頃」や「使い切りレシピ」等を参考に、必要な食材だけを購入しましょう。
- できるだけ家族そろって食べましょう。 ▪ 食べ物の大切さ、食事のマナーを学びましょう。
- 自分が食べきれぬ量（適量）を見つけましょう。 ▪ 調理くずは再調理し、工夫して食材を使い切りましょう。
- 食べきれなかったものは、他の料理にアレンジしましょう。

【外食時、宴会時等での取組み】

- 食べきれないと思ったときは「小盛りにできますか？」とお店の方に聞いてみましょう。
- 食べきれなかった料理はお店の方に確認して、持ち帰りましょう。
- 酒宴の席では開始30分、終了10分など、席を立たずにしっかり食べる時間を作りましょう。
- 料理がたくさん残っているテーブルから、少ないテーブルへ料理を分けましょう。
- 幹事さんや司会者の方は、宴会中に「食べ残しのないように！」の声かけをしましょう。
- 食中毒の危険のない料理を持ち帰り用として折り詰め注文するなど、食べ残しが無い注文の工夫をしましょう。



おいしいふくい食べきり運動キャラクターのっこさん



■ 問合せ 建設整備課 ☎ 47-8003